

事業番号	04 02 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	多文化共生等推進事業	部局	県民文化部	課・室	文化政策課 多文化共生・パスポート室	
		実施期間	不明	～	E-mail	tabunka@pref.nagano.lg.jp

### 1 現状と課題

<p>【多文化共生推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内の多文化共生の推進を図るため、更なる意識づくりが必要。</li> <li>・生活やコミュニケーションに必要な日本語を学べるところが少ない。</li> <li>・国籍や文化の違いを認め合い、共に学び、共に地域の活力を創造する社会づくりを行っていくことが必要。</li> </ul> <p>【一般旅券事務】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅券窓口の時間延長、日曜交付窓口の設置等を通して、県民の旅券取得の利便性向上を図ってきたが、国のデジタルガバメント実行計画と歩調を合わせた手続きの電子化により、更なる県民の利便性向上が必要。</li> </ul>
---

### 2 事業目的

<p>(1) 多文化共生推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国籍や文化等の違いを認め合い、共に学び、共に地域の活力を創造する多文化共生社会をめざす。</li> </ul> <p>(2) 一般旅券事務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法定受託事務である一般旅券発給等に係る申請の受理、作成及び交付事務を適正に実施し、また電子申請の運用及びオンライン決済の導入を推進することで、県民の旅券取得の利便性向上を図る。</li> </ul>
--

### 3 事業目的を達成するための取組

<p>①外国人と共に学び共に活躍できる地域づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治体国際化協会の多文化共生のまちづくり促進助成金の交付決定額の減額</li> </ul> <p>②長野県多文化共生相談センターの運営</p> <p>当初予算のとおり</p> <p>③一般旅券発給事務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症による手数料収入減に伴う財源更正及び実績見込に伴う減額</li> </ul>
---

### 4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	日本語交流員養成数	人	24	46	↗	44	↘	40	△	多文化共生の拠点となるモデル地域日本語教室をはじめ、長野県が目指す地域日本語教室で活動する日本語交流員を東信、南信、中信、北信の4地域でそれぞれ10人養成する。	
②	長野県多文化共生相談センター実施の相談員研修会受講者の満足度	%	—	—	—	—	—	80	△	地域の相談体制の充実と強化を図るため、行政窓口において外国人の相談を行う者が、相談に的確に応じるスキルの向上及びノウハウを蓄積する研修を年6回実施。	
③	指標なし										

### 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (★印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標		
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値	
4-2①	年齢・性別・国籍・障がいの有無や経済状況等が障壁とならない公正な社会の創出	該当なし										
5-2①	一人の子どもも取り残されない「多様性を包み込む」学びの環境の創出	該当なし										

### 6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額				合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額				
R5年度	0	134,613	△ 3,505	△ 3,505	131,108	36,031	△	5.0
R4年度	0	131,321	△ 16,756	△	114,565	63,490	108,484	5.0
R3年度	0	131,862	△ 14,168	△	117,694	87,950	105,484	5.0

事業番号	04 02 01	<b>細事業一覧（令和5年度実施事業分）</b>	□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検		
事業名	<b>多文化共生等推進事業</b>		部局	県民文化部	課・室 文化政策課 多文化共生・パスポート室

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
1	<b>多文化共生推進事業</b>		37,003 千円	40,180 千円	予算現額 <u>37,054</u> うち今回補正額 <u>-766</u> 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	地域日本語教室創出支援事業	直接	日本語教室を地域における多文化共生の拠点とした地域づくりを推進 日本語教室等の取組を支援する統括・地域コーディネーターの配置、県内在住外国人の日本語学習の支援と外国人と地域をつなぐ「日本語交流員」の養成（初期研修5回、オプション研修2種×1回）、日本語教室（モデル自治体 1か所）への日本語教師及び日本語交流員の派遣		
2	長野県多文化共生相談センター設置事業	委託	生活者としての外国人への生活支援情報の提供・相談対応のほか、市町村の相談体制の強化を支援する「長野県多文化共生相談センター」を設置・運営 相談対応言語（15言語）、ホームページでの情報発信（15言語）、市町村相談員の資質向上研修会開催（6回）、出張相談会の開催（10回）		
3	「やさしい日本語」を使った多文化共生の地域づくり事業	委託	外国人が災害弱者とならないよう、防災や災害に対する必要な知識を習得するため、「やさしい日本語」を活用した講座やワークショップを開催 交付決定額が要求額を下回ったことによる減額補正		

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
2	<b>一般旅券事務費</b>		80,691 千円	74,385 千円	予算現額 <u>94,054</u> うち今回補正額 <u>-2,739</u> 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	一般旅券事務費	直接 委託	法定受託事務である一般旅券発給等に係る申請の受理、作成及び交付事務を適正に実施。また、電子申請の運用及びオンライン決済の導入を推進 新型コロナウイルス感染症による手数料収入減に伴う財源更正及び実績見込に伴う減額		